

あの時**地区防災計画**があれば・・・

《企画概要》



「昔と季節感が違う気がする。」

こう実感されている方も多いのではないのでしょうか。近年、過去になかった台風進路や前線停滞による局所的な豪雨が発生し、想像もつかない自然災害が多発しています。

内閣府では地域防災力向上のため、住民が自ら作成する地区防災計画制度を日本全国に普及したいと考えております。

過去に起きた災害において、もし「地区防災計画」を策定していればどうだったでしょう。皆様と一緒に考える90分です。

平成28年度モデル地区

片平地区（宮城県仙台市）

地区のまちづくり活動の一環として、若手メンバーが防災学習プログラムを取り入れた宝探しゲームの企画+運営を主体的に担った。



若手メンバーの活躍

《プログラム》 ※内容が一部変更される場合があります。

【進行司会】加藤孝明（東京大学 准教授）



1) 3年度の事業報告について

内閣府が平成26年度より行ったモデル事業の結果について御紹介します。

内閣府（防災）普及啓発・連携担当

2) 講演「あの時、地区防災計画があれば・・・」

熊本地震や九州北部豪雨災害等の発生時に、もし計画があったら・・・他をテーマに阪本先生よりご講演いただきます。

阪本真由美



研究内容は、防災教育、防災危機管理、地区防災計画。京都大学大学院情報学研究所修了。博士（情報学）。JICA、人と防災未来センター、名古屋大学を経て現在は、兵庫県立大学大学院防災復興政策研究科准教授。

3 <パネルディスカッション>

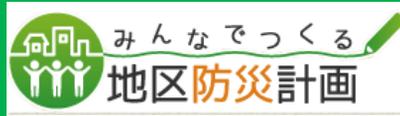
内閣府の地区防災計画モデル事業アドバイザーによる最新事例の御紹介とパネルディスカッションを行います。

【パネリスト】（予定）※五十音順、所属詳細・敬称略

- 鍵屋 一（跡見学園女子大学 教授）
- 加藤 孝明（東京大学 准教授）
- 佐藤 健（東北大学 教授）
- 瀬川 裕佳子（札幌市防災推進担当課長）
- 仙台市地域防災リーダー（SBL）
- 宮城県 他

【コーディネーター】室崎 益輝（神戸大学名誉教授）

主催：内閣府 協力：宮城県、札幌市（仙台市SBL）



2017. 11.26 日

時間 12:30 ~ 14:00 (開場12:20)

会場 仙台国際センター会議棟 橋 (2階)

申込 ※お申し込みは不要です。
(当日会場「橋」までお越し下さい)

問合せ 内閣府・防災担当（普及啓発・連携担当）
TEL 03-3502-6984 <http://www.bousai.go.jp/kyoiku/chikubousai/index.html>



住所：〒980-0856仙台市青葉区青葉山無番地
地下鉄 東西線「国際センター駅」から、徒歩1分